

なんかダメだったことが前提みたいになってしまいました

校長 武井 正明

心配された雪、今日はひとまずよかった。明日以降も油断禁物です。

1、2年生のみなさん、テストお疲れさま。当事者は大変ですが、私から見ていると「国語やばかった」「数学ビミョー」「理科まあまあ」表情豊かに話してくれる君たちを見ていると無性に可愛く、青春だなあと羨ましくなります。

今回よくできた人、素晴らしい。努力が報われそうかな。私は、いつも手応え十分、母親には大風呂敷。でも返ってくると青菜に塩、といった中学生でした。うまくいかなかった人、直前までできる準備はしたかな。それでだめならしょうがない。また次がんばれ。

80, 90の方から見れば、まだまだと鼻で笑われそうですが、今この歳まで生きてくると何が大切なのか、ようやく少しわかってきたような気がします。

人間、成績が総てではないのです。とても成績優秀なのに、人間関係がうまく作れなくて挫折した人を、これまで残念な気持ちで何人も見てきました。

だから成績の良かった人には尚更言いたい。「そこに人間性を磨いたら、コミュニケーション能力を高めたらもっと人生拓けてくるよ」と。

今回振るわなかった人に言いたい。人間勉強が総てではないよ。明るく挨拶ができる、今のあなたの人間性をもっと磨きなさい。

挨拶が大事、とよく言います。なぜなら良い挨拶は、心の健康状態が良くなければできないことだからです。つまり挨拶ができない人は大体不機嫌です。不機嫌な人には関わりたくないものです。そこに円滑な人間関係は構築されません。たかが挨拶、されど挨拶です。私はいつも笑顔で、機嫌よくするように努めています。

私がゴルフを趣味にして、本当に良かったと思うことのひとつが、教員以外のいろんな職種の人との幅広い繋がりができたことです。

そのうちのひとり。勉強大嫌い。やっと引っ掛かった高校も中退。住み込みから努力を重ね、自分で起業、今や大会社の社長。バイタリティの塊。いつも彼には笑い声の明るい人の輪ができる。ゴルフも上手。それに一緒に廻っていて実に楽しい。よく「校長、元気でやってるか？」なんて声を掛けられる。どっちが年上かわからない。

そんな彼が、時に真面目な顔をして、心から後悔の言葉を口にする。

「もっと勉強しておけばよかった」と。

だから、あなたの、神様からもらったその素晴らしい性格に、勉強がついてきたら、そりゃあ大きな武器になる。未来も今より絶対明るくなりますよ。

今回ダメなくらいで挫けないことです。一生青春、一生勉強だよ。